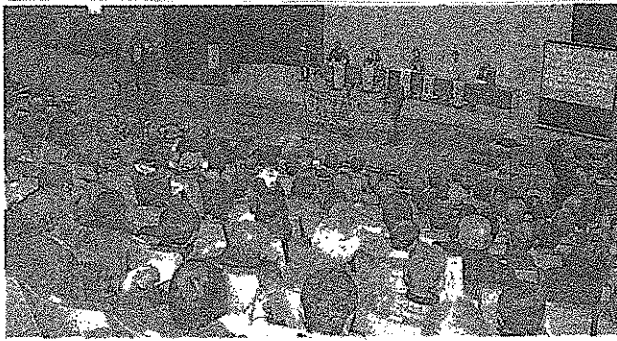


4/30
五旗



戦争法廃止へ活動を進めようと議論した弁護士会のつどい=28日、さいたま市

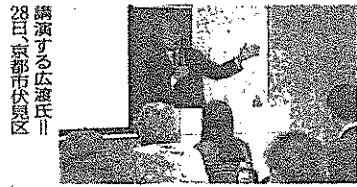
戦争法廃止 今できること

弁護士・ママ・青年ら

さいたままで集い
埼玉弁護士会は28日、さいたま市で「明日の日本を考える 安保法制廃止に向けて」と題して、憲法と人権を考えるつどいを開き、約700人が参加しました。
あいさつで石河秀夫弁護士会長は「立憲主義を無視し、憲法改正まで行くことを許すわけにいかない」と改めて反対し、戦争法廃止に断固として取り組むと表明。
パネルディスカッションで、戦争法の可決強行後は落ち込んだという「安保法制に反対するママの会@埼玉」の辻仁美さんは「デモに行くのも子育て」という別の母親の言葉に「元気をもらい、宣伝や学習会などを、生活の一部」のように続けていくと語りました。

学者・学生・弁護士ら

「シールズ」の本間信和さんは「70年間、日本が戦争に参加してきたのは、日本は終わった」といわれた戦後の焼け野原の状態から始めた人がいたから、安保法制が通ってもそこから始める方が一人ひとりにある」と奮起を呼びかけました。
浜矩子（のりこ）同志社大学大学院教授は「成熟したおとなと若者たちの連携にかつてない爆発力がある。前



講演する広渡氏 28日、京都市伏見区

龍谷大で講演会

「安保法制のどこが問題なのか、これから何をなすべきか」をテーマにした講演会が28日夜、京都市伏見区の龍谷大学深草キャンパス内で開かれました。
学者・弁護士などつくる「安全保障関連法廃止！ 学者・学生・

龍谷大で講演会

「安保法制のどこが問題なのか、これから何をなすべきか」をテーマにした講演会が28日夜、京都市伏見区の龍谷大学深草キャンパス内で開かれました。
学者・弁護士などつくる「安全保障関連法廃止！ 学者・学生・

龍谷大で講演会

「安保法制のどこが問題なのか、これから何をなすべきか」をテーマにした講演会が28日夜、京都市伏見区の龍谷大学深草キャンパス内で開かれました。
学者・弁護士などつくる「安全保障関連法廃止！ 学者・学生・

び、戦争法の廃止に向い、いことを確認しました。取り組を進めて